

この度は当社製品をお買い上げ頂きありがとうございます。本保証書は、品質保証事項に記載の規定によります。保証期間内に故障した場合は下記取扱店に修理をご依頼下さい。尚、修理の際には本書をご提示下さい。

品質保証事項

- 保証内容：通常の取り扱いによって生じる品質不良、性能及び機能の低下によるもので、かつ当社が認定したもの
- 保証期間：製品のお買い上げ日より2年間
 - お買い上げ日を本書にご記入ください。
 - サービス代行店からのお買い上げ日が特定できる書類などを大切に保管してください。サービス代行店からのお買い上げ日が特定できる書類が無い場合は、勝手ではありますが、当社商品に記載している年月を保証開始時期の目安とさせていただきます。
- 免責事項：原因が次の様な場合は保証期間内であっても有償修理となります。また、遠隔地及び離島・山頂等の地域への出張によって修理・交換を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
 - 本書の提示がない場合
 - ご使用開始以前の保管・輸送・設置配線工事に起因する故障、および損傷
 - 他の機器からの異常電圧・電流を受けたことによる故障、および損傷
 - 電池の入れ間違い等ご使用上の間違いや破損
 - 電池の交換
 - コピーしたキーに起因する不具合
 - 使用者もしくは第三者の誤り、または不当な修理や改造によるもの
 - 本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合または使用目的と異なる使用方法をされた場合の不具合
 - 錠以外の商品または部品（扉、丁番、ドアクローザなど）に起因する錠の不具合
 - 商品または部品の経年変化（使用に伴う消耗、磨耗など）や経年劣化（樹脂部品の変質、変色など）またはこれらに伴うさび、その他の不具合
 - 鍵穴への異物（例えば、針金、マッチ棒など）挿入、注油、昆虫の侵入、ほこりによる不具合
 - 商品周辺の自然環境、住環境などに起因する腐食またはその他の不具合（例えば塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。異常な高温・低温・多湿による不具合など）
 - 天災その他の不可抗力（例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、津波、噴火、洪水、地盤沈下、火災など）に起因する不具合
 - 犯罪などの不法な行為（ピッキング、パルなどの道具によるこじ開けなど）に起因する破損や不具合
- 電気錠耐用年数：引き渡し後あるいは購入後より7年間
 - 耐用年数とは、製品の基本性能を保守・点検により維持できる取り替えまでの目安の期間として日本ロック工業会が定めたもので、製品の保証（無償修理）期間とは異なります。
 - お買い上げ日を本書にご記入の上、領収書などお買い上げ日が分かる書類を保管ください

上記品質保証は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan

消耗品（電池等）は保証対象外となります。

- ※ 本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、取扱店へお問合せ下さい。
- ※ 本書は再発行致しませんので、全てご記入のうえ大切に保管して下さい。

サービス代行店名・住所・電話番号	お買い上げ日 年 月 日
	保証期間 お買い上げ日より2年間

株式会社シブタニ クラビス事業部

WEBの取扱説明書はこちらをご確認ください。



Tebra X2

クイックスタートガイド

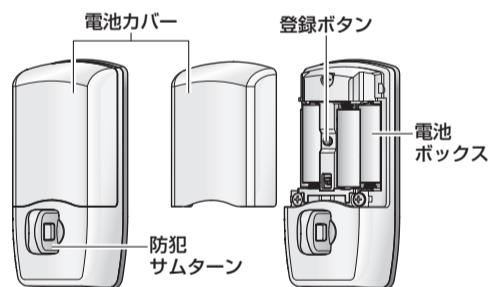


保存版

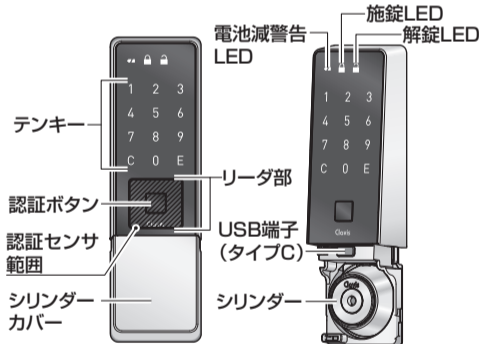
- このたびは当社製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
- 製品を末永く安全にお使いいただくために、WEB取扱説明書「お使いになる前に」をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。
- 詳しい操作方法はWEB取扱説明書よりご確認ください。

各部の名称

室内側ユニット（制御部）



室外側ユニット（リーダ部）



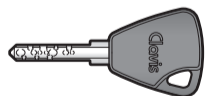
認証キー

非接触キー

TL カード

TL キー、ToneL キー

TL タグ、ToneL タグ



※：非接触キーとは、TL カード、TL キー、ToneL キー、TL タグ、ToneL タグの総称です。
※Tebraキーも非接触キーとして使用することができます。

簡易認証キー

FeliCa カード

MIFARE カード



※：「FeliCa」は、ソニー株式会社の登録商標です。
※：「MIFARE」は、NXP セミコンダクターズの登録商標です。

暗証番号

暗証番号はテンキーで0～9までの数字を任意に登録することで、入力した暗証番号を認証し、施錠／解錠を行います。

- ユーザー用は4～10桁の暗証番号を5種類登録できます。
- 管理者用は11桁の暗証番号で、複数登録することはできません。

電池カバーの取り外し／取り付け

電池カバーの取り外しかた

電池カバーを上方にずらしてから、手前に引いて取り外します。



電池カバーの取り付けかた

電池カバーをガイドの位置に合わせて、下方にずらして取り付けます。「カチッ」という音がするまで、しっかりと押し込みます。



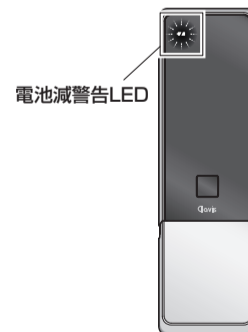
電池交換について

電池が消耗してくると、電池減警告 LED が点灯します。その場合は速やかに電池を交換してください。

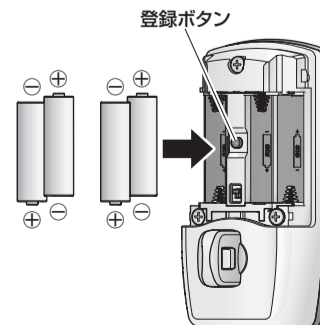
電池はコンビニエンスストア、家電販売店などでお買い求めになれます。

使用電池：単三アルカリ乾電池、または単三リチウム電池 4本

- 施錠／解錠の操作後に電池減警告 LED が点灯し、
 - ・ 施錠時は「ピッ・ピーピー」と鳴り、
 - ・ 解錠時は「ピッピッ・ピーピー」と鳴ります。



- 一度ドアノブなどの金属物を触って、体内の静電気を逃がします。
- 室内側から電池カバーを取りはずします。
- 古い電池を取り外します。
- 登録ボタンを一回押し、製品内部に貯まった電気を逃してください。
- 新しい電池を差し入れ、動作確認をします。
 - リチウム電池とアルカリ電池を混ぜて使わないでください。
- 電池カバーを取り付けます。



ユーザーカードの登録／抹消方法

設定条件

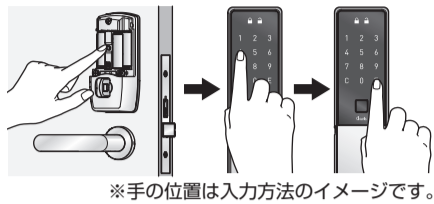
- 解錠状態でユーザーカードの登録／抹消を行ってください。施錠状態では操作できません。
- 登録可能なユーザーカードは 1000 枚です。
- 設定中に操作を約 15 秒止めると待機状態になります。再度設定を始めるには登録ボタンを押します。

操作方法

1 室内側で電池カバーを取り外しておきます。

2 解錠状態で登録ボタンを押します。

- タッチパネルに選択できる番号が点灯します。
- 入力できる状態になると「ピッ」とブザーが鳴ります。



※手の位置は入力方法のイメージです。

3 次表の設定をタッチパネルに入力して、登録／抹消／登録数の確認をします。

設定項目	入力方法
全設定共通入力	① [1] → [E] を押す ② [2] → [E] を押す
登録	③ [1] → [E] を押す ④ いずれかの登録番号 [1] ~ [1000] を選ぶ → [E] を押す ⑤ 登録するユーザーカードをかざす
連続登録	③ [4] → [E] を押す ④ 登録する未登録のユーザーカードをかざす。 複数登録する場合は、続けてユーザーカードをかざす ⑤ 終了する場合は、表示が消えるまで 15 秒間お待ちください。 ※ 登録ボタンを押して、終了することもできます。
登録数確認	③ [3] → [E] を押す ④ 登録枚数 [0] ~ [1000] が表示される → [E] を押す ⑤ 登録済みユーザーカードをかざすと、カードの登録番号 [1] ~ [1000] が表示される ※ ユーザー登録数が0のときは表示されません。
個別抹消	③ [2] → [E] を押す ④ 抹消する登録番号 [1] ~ [1000] のいずれかを選ぶ → [E] を押す ⑤ [C] を押す
全抹消	③ [0] → [E] を押す ④ [999] → [C] を押す

※ 登録済み認証キーの場合、エラーが表示され登録できません。

- 登録・抹消状況を次のタッチパネル表示およびブザーでお知らせします。

登録完了	抹消完了	登録失敗・エラー

4 電池カバーを取り付けます。

- 電池カバーの取り付けについては、「電池カバーの取り外し／取り付け」を参照してください。

3

ユーザー暗証番号の登録／抹消方法

設定条件

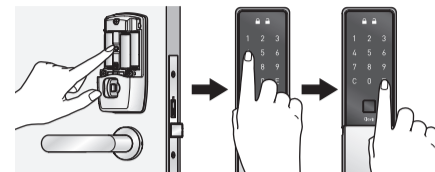
- 解錠状態でユーザー暗証番号の登録を行ってください。施錠状態では操作できません。
- 登録可能なユーザー暗証番号は 5 種類です。
- 暗証番号は 4 ~ 10 桁で設定できます。
- 設定中に操作を約 15 秒止めると待機状態になります。再度設定を始めるには登録ボタンを押します。

操作方法

1 室内側で電池カバーを取り外しておきます。

2 解錠状態で登録ボタンを押します。

- タッチパネルに選択できる番号が点灯します。
- 入力できる状態になると「ピッ」とブザーが鳴ります。



※手の位置は入力方法のイメージです。

3 次表の設定をタッチパネルに入力して、ユーザー暗証番号を登録します。

設定項目	入力方法
全設定共通入力	① [1] → [E] を押す ② [1] → [E] を押す
登録	③ [1] → [E] を押す ④ 登録番号 [1] ~ [5] のいずれかを選ぶ → [E] を押す ⑤ 登録済みのユーザー暗証番号 (4 ~ 10 桁) を入力 → [E] を押す ⑥ 入力したユーザー暗証番号を再入力 → [E] を押す
登録数確認	③ [3] → [E] を押す ④ 登録数 [0] ~ [5] が表示される → [E] を押す ⑤ 登録済みのユーザー暗証番号を入力 → [E] を押す ⑥ 登録番号 [1] ~ [5] が表示される ※ ユーザー登録数が0のときは表示されません。
個別抹消	③ [2] → [E] を押す ④ 抹消する登録番号 [1] ~ [5] のいずれかを選ぶ → [E] を押す ⑤ [C] を押す
全抹消	③ [0] → [E] を押す ④ [999] → [C] を押す

※ 登録済み認証キーの場合、エラーが表示され登録できません。

- 登録状況を次のタッチパネル表示およびブザーでお知らせします。

登録完了	登録失敗・エラー

4 電池カバーを取り付けます。

- 電池カバーの取り付けについては、「電池カバーの取り外し／取り付け」を参照してください。

4

入退室の操作方法

非接触キー (カードなど) や暗証番号を用いた通常の入退室操作について説明します。

施錠／解錠を行うには、非接触キー (カードなど) / 暗証番号の登録が完了している必要があります。

室外側からの施錠 / 解錠

管理者用 (空室用を含む)、ユーザー用それぞれに設定された認証キーは、権限に関わらず同じ操作で施錠／解錠を行うことができます。

操作方法 (施錠 / 解錠)

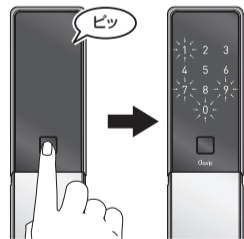
非接触キー

1 認証ボタンを押します。

- テンキーが点灯します。

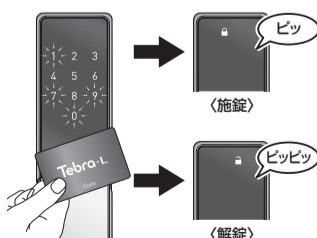
2 ダミー番号が点滅します。

- ※ ダミー番号を全て押すと、非接触キーが認証できなくなります。
- 未入力で約 10 秒経過すると待機状態に戻ります。



3 ダミー番号点滅中に非接触キー (カードなど) をリーダ部にかざします。

- 認証ボタン付近にかざしてください。



4 施錠したとき: 施錠されたことを確認します。

- ハンドルを操作して施錠されたことを確認してください。

解錠したとき: ドアを開きます。

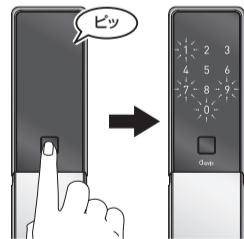
暗証番号

1 認証ボタンを押します。

- テンキーが点灯します。

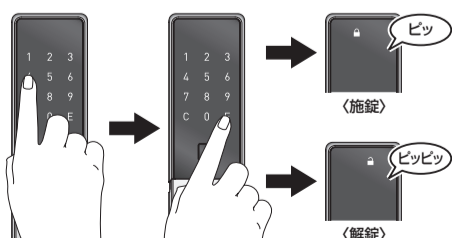
2 点滅した数字を押します。

- 点滅した全ての数字を押すと、テンキーが点灯します。
- 操作後、未入力で約 10 秒経過すると待機状態に戻ります。



3 暗証番号を入力します。

- 操作後、未入力で約 10 秒経過すると待機状態に戻ります。
- 暗証番号を入力したら [E] を押します。



4 施錠したとき: 施錠されたことを確認します。

- ハンドルを操作して施錠されたことを確認してください。

解錠したとき: ドアを開きます。

電池切れで解錠できなくなった時

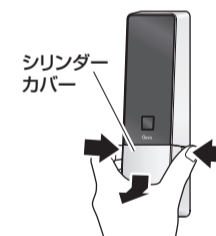
万が一、電池切れで解錠できなくなった場合の解錠方法を説明します。

室外側の認証ボタンに触れても動作せず、全く反応しないときは、電池切れのおそれがあります。

操作方法

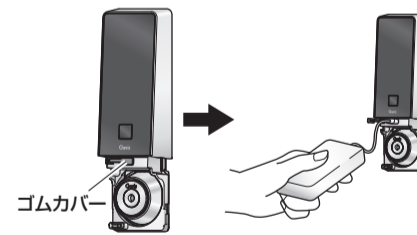
1 室外側からシリンダーカバーを取りはずします。

- シリンダーカバーの両側のへこみ部分をしっかり握り、下にスライドさせながら取り外します。



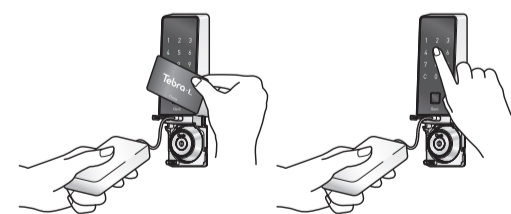
2 USB 端子 (タイプ C) にモバイルバッテリーなどをつなぐ

- リーダ部下のゴムカバーを取り外し、USB 端子 (タイプ C) にモバイルバッテリーなどを接続して電源を供給します。



3 通常の認証操作を行う

- 認証キー (カード、または暗証番号) による操作が可能になり解錠することができます。



4 ドアを開きます。

- 解錠後は速やかに電池を交換してください。電池の交換については、「電池交換について」を参照してください。

5 ゴムカバーとシリンダーカバーを取り付けます。

5

6